

様式 11-1

事業報告書

(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 真裕会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 兵庫県尼崎市神田北通6丁目164番地
- (3) 設立認可年月日 平成4年10月12日
- (4) 設立登記年月日 平成4年10月19日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	宮本内科	兵庫県尼崎市神田北通6丁目164番地	一般病床 0 床 療養病床 0 床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年10月24日

令和2年度決算の決定

令和4年7月28日

令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人社団 真裕会

※医療法人整理番号 00487

所在地 兵庫県尼崎市神田北通6丁目164番地

貸借対照表
(令和4年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	88,743	I 流 動 負 債	1,385
II 固 定 資 産	12,928	II 固 定 負 債	74,429
1 有 形 固 定 資 産	12,043	(うち医療機関債)	(0)
2 無 形 固 定 資 産	75	負 債 合 計	75,814
3 そ の 他 の 資 産	810	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(0)	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	15,857
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	25,857
資 産 合 計	101,671	負債・純資産合計	101,671

法人名 医療法人社団 真裕会

※医療法人整理番号 00487

所在地 兵庫県尼崎市神田北通6丁目164番地

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	37,745
2 事業費用	38,387
本来業務事業損失	△ 642
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	△ 642
II 事業外収益	1,238
III 事業外費用	151
経常利益	445
IV 特別利益	
V 特別損失	127
税引前当期純利益	318
法人税等	82
当期純利益	236

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人社団 真裕会
所在地 兵庫県尼崎市神田北通 6 丁目 1 6 4 番地

※医療法人整理番号 00487

財 産 目 録
(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	101,671 千円
2. 負 債 額	75,814 千円
3. 純 資 産 額	25,857 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	88,743
B 固 定 資 産	12,928
C 資 産 合 計 (A + B)	101,671
D 負 債 合 計	75,814
E 純 資 産 (C - D)	25,857

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)		
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)		

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						(取引無し)			

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
				取引なし			

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 真裕会
理事長 宮本義勝 殿

私（注１）は、医療法人社団 真裕会の令和３年会計年度（令和３年９月１日から令和４年８月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和４年１０月２２日

医療法人社団 真裕会
監事 中村 均

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。